

令和4年度 公立学校管理職辞令交付式 教育長訓辞

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、辞令交付式を中止いたしましたので、書面によりお届けします。

市町村立小中学校および県立学校の管理職として、採用、昇任された皆様に心からお祝いを申し上げます。

さて、島根県では「人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根」の実現を目指し、「島根創生計画」による取組を進めています。「島根創生計画」に掲げる「人づくり」のゴールは、島根に住む若者を増やし、その若者が、生産や消費といった経済活動だけでなく、地域の活力の源になることです。そのためには、島根が好きで、島根に暮らす未来を考え、島根で将来の自分の役割に思いを馳せる子どもを増やすことが大切です。このような人材の育成には、教育の果たす役割が非常に重要であり、教育に寄せられる期待はとて大きなものとなっています。

一方、未だ収束をみない新型コロナウイルス感染症は、私たちの暮らしや経済に大きな影響を及ぼしています。長期化するコロナ禍により、教育の世界においても、これまで当たり前と考えられていた認識や価値観を問い直すことが求められています。

人工知能（AI）を始めとする急激な技術革新やグローバル化の一層の進展など、社会が急激に変化する中、学校を取り巻く環境も大きく変わりつつあります。児童・生徒の安心安全な学校生活の確保、学びを止めない環境づくり、教職員の働き方改革、地域社会との連携の強化なども含め、複雑化・多様化する学校経営の責任者としての皆様のマネジメントは、ますます重要になっております。

このような状況の中、管理職としてこれから学校経営に取り組んでいかれる皆様に、三つのこととお話したいと思います。

まず、私が学校教育で大切にしたいことの一つに、子どもの将来の選択肢を拡げることがあります。

高校段階での進路選択においては、多様な選択が可能となる確かな学力の育成や目指したい方向へのしっかりとした興味・関心の育成が必要となりま

す。そのためには、小学生の時から、「分かる楽しさ」を数多く経験することが必要で、「すごい！」「なるほど！」の積み重ねから、「なぜだか分からないけど、すごい！」という興味・関心の広がりを持続が次の学びの種になると思います。その種を成長させるために、発達段階に応じて、ICTを活用した教育等を積極的に取り入れてもらいたいと思います。そして、その学びの過程で「自分の言葉で説明する」、「自分の言葉で尋ねる」ことを大切にしてほしいです。そのことが、思考過程を整理し、理解を深め、次の問題への意欲につながり、新たな学びに挑んでいく姿勢となり、これからの時代に求められるコミュニケーション力や表現力、そして協働する力の育成に重要であると考えます。

管理職が、子どもの将来の選択肢を拡げるという目線合わせをしっかりとし、各校での学びづくりに取り組んでいただきたいと思います。

次に、島根の教育の大きな特徴は、子どもたちが人から直接学ぶことにあると私は思っています。

「人からの直接の学び」とは、実社会にいる人に直に触れ、直接、その人の人生や経験・知識、取り巻く社会を学ぶ、つまり、生の「人の暮らし」に触れることができる学びということです。この学びは、小・中学校の「ふるさと教育」、高校での「地域課題解決型学習」、「高校魅力化コンソーシアム」の取組で実践されています。こうした学びと学校の教科で学んだことを結びつけることで、子どもたちが将来実社会で生きるために必要な力が育まれ、ふるさと島根への愛着や誇り、育った地域の将来に関わり、支えたいという思いを醸成しています。

このような学びも最初にお話しした学びの種となり、子どもたちの将来の選択肢を拡げることにもつながると思います。子どもたちが地域に育てられているという自覚を持って取り組めるように、管理職自らが地域に出て、体験をともにするなど地域との一体感の確立に努めてください。また、学校の取組の地域への情報発信についても引き続きお願いしたいと思います。

最後に、新型コロナウイルス感染症対策についてです。

残念ながら今年度も年間を通じて複数回の「感染の波」が発生すると予想され、子どもたちの学びに対しても影響が生じることが想定されます。県教育委員会としては、地域の感染状況に応じた感染防止策を徹底しながら、子

どもたちの学びを最大限に保障するという観点に立って対応していくことと
しています。このことについては、市町村教育委員会と連携していきたいと
考えております。

具体的には、授業時間の確保のための長期休業期間の短縮や学校行事の開
催方法、開催時期の前倒し等の検討を感染の状況によりお願いすることもある
と思います。また、休業等の措置が必要となることもあるかもしれません。
その場合には、家庭との連絡手段の確保、家庭学習教材の準備、一人一台端
末等の ICT を活用とした学習等、子どもたちに寄り添ったきめ細かな対応が
できるよう、引き続き準備をお願いします。

教職員の健康にも十分留意されながら、管理職としてのリーダーシップを
発揮され、コロナ禍においても、子どもたちの笑顔と学ぶ意欲が維持できる
ように各校の舵取りをお願いします。

おわりに、遠隔の地に赴任される方もおられますが、どうかご自身の健康
には十分留意され、児童・生徒や保護者、そして地域から信頼される学校づ
くりのために、大いに活躍されますよう祈念いたしまして、訓辞といたしま
す。

令和4年4月1日

島根県教育委員会教育長

野 津 建 二